



☆100万人で野田をたおして原発止めよう!

8月24日の首相官邸前行動にあふれていたのは、野田首相への怒り、怒り、怒りです! 2日前の22日に首都圏反原発連合など面談した野田首相。しかし、福島の声にも、連日の官邸前行動にも一切耳をかさず、再稼動は必要だと開き直りました。本当に許せない!

その一方で、22日には福島第一原発で収束作業にあっていた男性労働者が倒れ、死亡しました。東電の発表ですら福島第一原発で5人目の死者です。下請けで働く労働者が被曝線量を計る線量計を鉛で覆うよう指示されていたことも発覚しています。そんな鉛があるなら、被曝を防ぐために使うべきではないのか!

「事故収束宣言」をだした野田首相は、福島の子どもたちを避難させるどころか、学校なども再開して帰還させようとしています。収束キャンペーンのために、子どもたちが被曝させられるなど絶対に認められない!

どこが「国民生活のため」なのか!? 原発を止めるために、100万人で首相官邸を包囲して野田をたおそう!

☆再稼動反対! 野田をたおせ!

首相官邸前行動

☆次回日時 8月31日(金) 18時~20時

☆場所 首相官邸前周辺

☆主催 首都圏反原発連合

※学生で集まって行きたいと思います。

17時半に経済産業省前「脱原発テント」に集合してください。

全学連

全日本学生自治会総連合(斎藤郁真委員長)

<http://www.zengakuren.jp> 斎藤 郁真(法政大学) 090-2156-8882 tanaka-tigau@docomo.ne.jp

福島のことを踏みにじる 再稼働を絶対とめよう！

福島のガソリンスタンドで働く労働者の訴えより

3・11直後、高速道路を通れたのは緊急車両と避難者
だけでしたから、給油に来る人はみな深刻でした。

自分の持ち場が人間の生き死にのにかかった職場だと痛感
した。

僕は勤務時間はほぼ外に出ずっぱり。あの数日だけで
大変な被曝をしたと思います。

年間20mSv以上50mSv以下の地域を「居住制限区域」
としましたが、その区域で「例外的に事業再開を許可する」
と決めました。

「原則屋内における作業を基本とし、屋外での作業は可
能な限り少なくするよう努める」と記しています。

ガソリンスタンドや廃棄物処理の仕事が「屋外での作業
は可能な限り少なく」して成り立つのか？ あり得ない。
被曝労働への対策は何もとらずに「再開しろ」と言う。

未成年の外国人まで除染労働に駆り出されている。彼が
福島でそれなりに収入を得られる仕事を探そうとしたら、
そういう労働しかない。

人間をないがしろにして原発事故を引き起こしたこの体
制、政府、新自由主義への怒りはどんなことがあっても消
えません。

政府主催の福島における意見聴取会（8月1日） での意見より

「大飯原発の再稼働に至っては、『国民の生活を守るため』
と野田さんは言いました。わたしたち福島県人は、国民で
はないのでしょうか！？」

「反省するべきはあなたたち政府であり東電だ。なのにな
ぜ再稼働なんですか！？」

「15%とか25%とか、そういう数字の問題じゃない
でしょう！ 労働者が命を削ってやらなきゃならない、そ
うやって作らなきゃならないエネルギーなんて、おかしい
でしょ！」

「再稼働で野田首相は『私が責任をとる』と豪語したが、
福島の事故で誰が責任をとったのか。原発を廃止すること
が事故の本当の責任の取り方だ」

「この苦しみをほかの地域の人に広げちゃいけない。これ
からの世代の人に広げたくない。だから原発はなくすしか
ないんです」

「この悲しみ、怒りを思ったら再稼働なんてあり得ない」

「事故も収束できないで何が再稼働だ」

福島とつながろう！ 原発をとめよう！

9/5～6 全学連大会

全国学生の魂ぶつけるマジ議論！ 福島大学の学生も参加！



佐藤幸子さん

子どもたちを放射能から守る福島ネットワーク
佐藤幸子さんが講演！（9/5 10時予定）

9月5日 10時～ 文京区民センター

9月6日 9時～ 浜町区民館